

# 稲作管理特報

平成30年 6月22日  
黒東地域農業技術者協議会

「てんたかく」の穂肥は、幼穂の長さを必ず確認し、適期を逃さず施用しましょう。

出穂期までの水管理は「飽水管理」（足跡に水が残る程度の状態になったら入水する）に切替えましょう。

## 1. 「てんたかく」の穂肥 (分施肥系の場合)

基肥に一発肥料（LPs 早生専用特号）を施用した場合は、穂肥の施用はしないでください。

穂肥	時期	生育の目安		肥料名及び施用量
		幼穂長	葉色	
1回目	6月28日 ～30日頃	1～2mm	4.2(※)	「追肥3号」 12kg/10a
2回目	1回目の施用 から10日後	—	—	「追肥3号」 12kg/10a

※1回目の穂肥施用前に、葉色が4.2未満と淡い場合は、3日程度早めに施用してください。



## 2. 今後の水管理について

### 【水管理のイメージ図 (てんたかく)】

1筆当たり、主茎で3本以上幼穂を確認しましょう

